

NANZAN
UNIVERSITY

南山大学図書館報

ΔΥΝΑΜΙΣ

～デュナミス～

No.62 2012.10.1

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| <p>1 無人島の十六人が教えてくれること
人文学部講師：畑山 知子</p> <p>2 学部長おすすめの本 経済学と金融工学の接点
経営学部教授：赤壁 弘康</p> <p>4 データベース紹介
世相を「検索」する - Web OYA-bunko -
人文学部准教授：濱田 琢司</p> <p>6 図書館の使い方いろいろ
閲覧・参考係</p> | <p>9 図書館研修を体験して
図書館研修生：成瀬 友香、平野 愛歩</p> <p>10 資料紹介 ～絵本の世界へようこそ～
図書選定委員：加端 智子、西尾 祥子</p> <p>12 秋学期図書館利用講習会のお知らせ
南山大学図書館 秋の企画展のお知らせ
編集後記</p> |
|--|---|

無人島の十六人が教えてくれること

畑山 知子


「無人島に生きる十六人」は、何度か読んだ、私の好きな一冊である。この本は、明治31年、帆船「龍睡丸」がハワイ沖で座礁し、その乗組員16人が漂着した無人島での1年を書いた実話である。といっても、漂流記にありがちな悲壮感のみじんもない。それどころか、彼らは、実に明るく充実した日々を過ごしていく。彼らにそれを可能にしたものは何だろう。

彼らが漂着したのは、飲み水もなく短い草が生えているだけの珊瑚礁の島。しかも、座礁した船から持ち出せた物資はわずかという絶望的な状況であった。島暮らしの始まりに、船長はベテランの部下に自身の決心を打ち明け、無人島生活の心の土台を築く。「(皆が絶望することなく生きていくには) 一人一人が、ひとつのかたまりとなって、いつでも強い心で、しかも愉快地、ほんとうに男らしく、毎日はずかしくなく、くらしていかなければならない。(中略) この島にいるあいだも、私は、青年たちを、しっかりとみちびいていきたいと思う」。このリーダーシップのもと始まった彼らの生活は、知恵と工夫にあふれていて、水や火の確保に始まり、見張り櫓や網の作成、筏で近くの島へ探検したりと、わずかな道具からこんなにも多くのことができるのかと驚きの連続である。一人一人の真心と真剣な努力とが集まれば、強く、はかり知れない底力を発揮するということを存分に教えてくれる。さらに、鳥から学び、アザラシと仲良くなり、時に笑い声が響く彼

らの日々は、どのような状況でもあらゆることから学ぶことができ、楽しく過ごすことができると教えてくれる。

島を去る日の船長の言葉に「私たちはこの島で、はじめて、しんげんに、じぶんでじぶんをきたえることができた。そして心のみがき、その心の力が、どんなに強いものであるかを、はっきり知ることができた」というくだりがある。この言葉には生きるということの本質があるように思う。私たちが無人島に漂着することはないだろう。しかし、人生という大海原で、困難に出会い希望を失いそうになることは誰しもありうることだ。そのとき、どのように生きるのか。彼らの遭難を、挫折や先が見えない時に重ねて読んでみてもいいかもしれない。祖国に帰ること(理想の自分や未来、探求していることの答えのようなものにたどり着くこと)はおろか、救助船(チャンス)がやってくることさえありえないように思える日もあるだろう。ましてや、生きる手段の確保にも困難が伴うとなれば、絶望して諦めてしまうのも無理もないように思える。しかし彼らは、朗らかにその困難を乗り越えていく。この本には、人の持つ生きる力、それを支える心の力、心一つにして生まれる力、その大きさ、その心地よさ、そしてそれを導くリーダーシップ…多くの本質的な学びが詰まっていると思う。あなたがページをめくるときには、何を受け取るのだろうか。

(HATAYAMA, Tomoko : 人文学部講師)



学部長
おすすめの本

経済学と金融工学の接点

赤壁 弘康

本当は学問研究の話ではなく趣味の本の話をしたかったのですが（むしろ後者のほうが面白いネタがたくさんあるのですが）、「学生の勉学と関連付けて専門の研究分野で」という指定でしたので、本意ではありませんがやや硬い話をします。

すでにどこかで触れましたが、私は学生のころはポストケインジアンを経済動学を中心とする理論経済学を研究してきました。『一般理論』のなかでケインズ自身は貨幣の役割を時間と不確実性に求めるなど、きわめて鋭いいくつかの考察を与えています。しかしながら、確率分布すら不明であるような主観的確率に依拠する彼の「不確実性」の立場からは、「わからないことに拘泥するのは無益である」として、それ以上に詳しい分析を行いませんでした。伊藤の補題をはじめとする確率解析はもちろん、ベイズ推測統計やコルモゴロフによる公理的確率論すら確立していない1936年当時では、これはやむを得なかったと思いますし、健全な研究方針だったといえるでしょう。

しかし、1980年代半ばになっても、ポストケインジアンや新古典派経済学者たちは、貨幣と動学を扱っているにもかかわらず、時間と不確実性の研究には目もくれませんでした（少なくとも当時の私の目にはそのように映りました）。怖いもの知らずの若さゆえ、大学院生だった当時の私にはそれがひじょうに不満でした。『一般理論』当時ならいざ知らず、確率解析やベイズ統計などの分析ツールが整備された現代なら、ケインズが分析できなかった現象もきっと分析できるに違いない」と。

時間と不確実性を同時に扱える分析ツールはそのころもいまも確率解析のみであると言っても過言ではないと思いますが、そのころ確率解析を積極的に導入することで大成功を収めていたのは、理論経済学ではなくファイナンス（金融工学）の分野でした。金融工学の研究を始めた当初は、この分野に関する成書がなく個別論文にあたるしかありませんでした。正直に言いますと、個別の金融工学の論文は（数学的にはきちんとしていましたが）経済学の立場から見るとやや場当たりの印象をぬぐえませんでした。短い論文の中ですべてを説明しつくすことは不可能ですから、やむを得なかったのでしょうか。

しかし、90年代になると大学院レベルのすぐれたテキストが相次いで刊行されました。特に、経済学から金融工学やファイナンスに参入した身には、ダレル・ダフィの *Dynamic Asset Pricing Theory*（現在は3版まで改訂されていますが、邦訳は第2版にもとづいています）はたいへん勉強になりました。経済学の分野でもドブリュー『価値の理論』は高く評価されていました（わが国にも二階堂副包『現代経済学の数学的方法』という名著がありますが、どちらも大学院生の私にはたいへん難しかったです）が、他方で研究者の間でも、市場均衡の存在性と一意性は成り立って当然だとみなされていました。しかし、不確実性下の動学を取り扱う金融工学では、市場均衡の一意性はもちろん存在性すら必ずしも自明ではありません。ダフィはドブリューのアプローチを不確実性下の動学に拡張することによって、ファイナンスの世界でも明確な形で均衡の存在性と一意性を証明して見せたのでした。まさに目からうろこが落ちる思いでした。ダフィを読むた

めに二階堂や藤田宏ほか『関数解析』（岩波基礎数学選書）と格闘した（？）ことは、いまとなっては懐かしい思い出です。

上述のことからもうかがえるかもしれませんが、金融工学は、数学的素養が絶対的に不足している文科系学生が参入するには、残念ながら敷居の高い分野です。しかし、見かけは難しそうに見える最先端の研究も無からいきなり出現するわけではなく、先人の業績に乗っかっているものです。そこで、学生の皆さんには、学生時代のうちにぜひ古典的名著に触れていただきたいと願っています。たとえば、上述のケインズ『雇用、利子および貨幣の一般理論』や、ヒックス『価値と資本』、コルモゴロフ『確率論の基礎概念』、フォン・ノイマンとモルゲンシュテルン『ゲームの理論と経済行動』、ウィーナー『サイバネティクス』などはいまでは入手しやすい文庫になっていますし、必ず図書館にあります。夏休みなど時間のあるときに、難しくてもちょっと背伸びをしてこれら古典的名著にチャレンジしてみる、というのも、学生時代の過ごし方としてきっと意義のあるものになると思います。

所蔵情報一覧



- Dynamic asset pricing theory / Darrell Duffie 3rd ed
Princeton, N.J. ; Oxford : Princeton University Press , c2001
請求番号 : 676/862/E (名古屋)
- 資産価格の理論 : 株式・債権・デリバティブのプライシング
／ダレル・ダフィー 著、山崎 昭 ほか 訳 東京 : 創文社、1998.8
請求番号 : 338K/588 (名古屋)
- 雇用、利子、お金の一般理論／ジョン・メイナード・ケインズ 著、山形 浩生 訳
東京 : 講談社、2012.3 請求番号 : 081K/2418/v.0-1534(名古屋)
- 価値の理論 : 経済均衡の公理的分析／ジェラルド・ドブリュー 著、丸山 徹 訳
東京 : 東洋経済新報社、1977.11 請求番号 : 331.8K/396/A (名古屋)
- 現代経済学の数学的方法 : 位相数学による分析入門／二階堂 副包 著
東京 : 岩波書店、1960 請求番号 : 331.1/482 (名古屋)、331.1L/482/A (瀬戸)
- 関数解析／藤田 宏、黒田 成俊 著
東京 : 岩波書店、1978.10
請求番号 : 410K/1161/v.3-4-1/A (名古屋)
- 価値と資本 : 経済理論の若干の基本原則に関する研究 上・下
／J. R. ヒックス 著、安井 琢磨・熊谷 尚夫 訳
請求番号 : 081K/243-1/v.0-55-1、081K/243-1/v.0-55-2(名古屋)
081L/243-1/v.0-55-1/A、081L/243-1/v.0-55-2/A (瀬戸)
- 確率論の基礎概念 第2版／コルモゴロフ 著、根本 伸司 訳
東京 : 東京図書、1988.10 請求番号 : 417L/1623(瀬戸)
- ゲームの理論と経済行動
 - 1 / ジョン・フォン・ノイマン、オスカー・モルゲンシュテルン 著、阿部 修一 訳
東京 : 東京図書、1972 請求番号 : 331.1L/478/v.1(瀬戸)
 - 2 / ジョン・フォン・ノイマン、オスカー・モルゲンシュテルン 著、橋本 和美 訳
東京 : 東京図書、1972 請求番号 : 331.1L/478/v.2(瀬戸)
 - 3 / ジョン・フォン・ノイマン、オスカー・モルゲンシュテルン 著、下島 英忠 訳
東京 : 東京図書、1973 請求番号 : 331.1L/478/v.3(瀬戸)
 - 4 / ジョン・フォン・ノイマン、オスカー・モルゲンシュテルン 著、銀林 浩 訳
東京 : 東京図書、1973 請求番号 : 331.1L/478/v.4(瀬戸)
 - 5 / ジョン・フォン・ノイマン、オスカー・モルゲンシュテルン 著、宮本 敏雄 訳
東京 : 東京図書、1973 請求番号 : 331.1L/478/v.5(瀬戸)
- サイバネティクス : 動物と機械における制御と通信／ウィーナー 著、池原 止戈夫 ほか 訳
東京 : 岩波書店、2011.6
請求番号 : 081K/242-1/v.0-817(名古屋)、081L/242-1/v.0-817/A (瀬戸)

所蔵については上記以外にも多数ありますので、OPACにてご確認ください。

データベース紹介

世相を「検索」する —Web OYA-bunko—

濱田 琢司

今年の4月から、図書館の電子ジャーナル・データベースに加わった Web OYA-bunko は、現代の流行や世相、大衆文化などを調査しようとする時に大活躍してくれる、とても便利なツールです。

Web OYA-bunko は、大宅壮一文庫が所蔵する雑誌記事のうち、1988年以降の情報を対象としたウェブデータベースです。大宅壮一（1900－1970）とは、戦前から、とくに戦後1960年代にかけて活躍したジャーナリストです。1970年に死去しますが、その翌年、彼が所蔵していた大量の雑誌資料を基に、図書館施設「大宅壮一文庫」が、世田谷区に設立され、現在に至っています。

この大宅壮一文庫の最大の特色は、一般の週刊誌・雑誌が資料の中心となっていることでしょう。その収蔵総タイトルは、およそ1万誌であるそうですが、大宅壮一文庫のホームページには、そのうち、現在も刊行されている主要誌700タイトルが示されています。そこには、『AERA』や『文藝春秋』から『フライデー』などの週刊誌、『an・an』や『JJ』といった女性誌、『HuGE』や『ポパイ』のような男性誌などが含まれています（「大宅壮一文庫ホームページ」、<http://www.oya-bunko.or.jp/index.htm>）。これらの雑誌は、通常の図書館ではカレントコーナーに配置されることはあっても、バックナンバーも含めて蔵書とされているケースはとて少ないものです。大宅壮一文庫は、そうした雑誌を資料として膨大に所蔵しているわけですが、それだけならば、数は少ないとはいえ、例えば国立国会図書館や神戸ファッション美術館ライブラリーでも行われています。大宅壮一文庫 (Web OYA-bunko) が、それらとも異なってさらに特徴的なのは、そうした雑誌に含まれるほぼ全ての記事をデータ化し検索可能な状態にしているという点です。

大宅壮一は、自ら「大宅式分類法」という、独自の資料分類を考案し、上述の膨大な雑誌資料を管理していましたが、大宅壮一文庫では、現在もこの分類法を基準に、多くの一般週刊誌・雑誌の記事をデータ化してくれています。こうした資料は、通常の学術書では見ることができない多くの情報を伝えてくれます。もちろん、新聞記事の検索からも同種の情報を得ることができるようにはなりませんが、大宅壮一文庫の資料は、新聞よりもさらにダイレクトに「世俗」の動向を伝えるものではないかと思います。電車で見かける吊り広告の世界が、資料として分類・整理されているといった感じでしょうか（もちろん、そればかりではありません）。

その雰囲気は、ウェブデータベースではなく、冊子として刊行されている『大宅壮一文庫雑誌記事索引総目録』（名古屋 閲覧室1F 索引・抄録コーナー）を眺めてもらった方がよく分かるかもしれません。「人名編」と「件名編」に大きくわかれ、とくに後者の分類は、ジャーナリストとしての大宅の感覚をふんだんに取り込んだものといえるでしょうか。分類の大項目は、「犯罪・事件」「心中・自殺」「世相」、ほかに「賭博」あるいは「奇人変人」といった事項までが含まれています。『大宅壮一文庫雑誌記事索引総目録』には、明治時代の記事から収録されているので、それを括ってみれば、例えば、昭和戦前期にどのような「奇人変人」がおり、どのくらい話題となっていたのか、といったことについての概略をつかむことができるでしょう。大宅文庫の雑誌記事索引総目録は、そうした、いわば「俗」な文化・世相を知ろうと思ったとき、大きな信頼を持って、頼ることができるとても貴重なデータベースであると言えます。

さて、Web OYA-bunko は、1988年以降のデータに限られるとはいえ（実は、それ以前の記事も少し含まれていますが、公式には1988年以降のデータとなっています）、その豊富な情報を簡単に検索し活用することができるものです。では、その内容に実際に触れてみましょう。ここでは、試みに、私の研

究対象でもある、「民芸（民藝）」という言葉を検索タームとして、これを使ってみたいと思います。

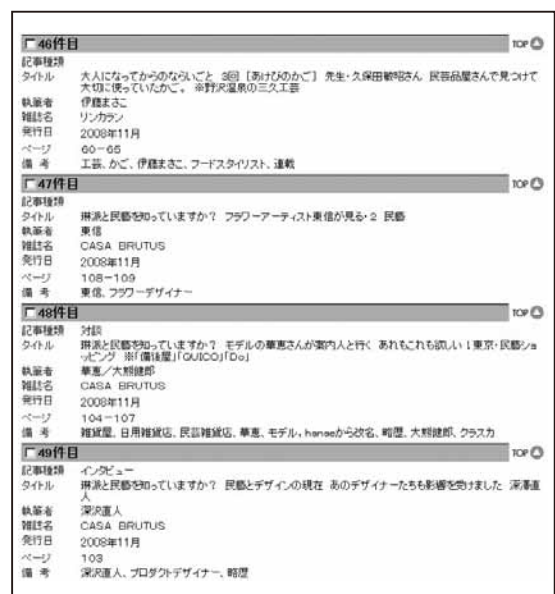
「民芸」あるいは「民芸品」とは、地方の伝統的な手工芸を主に指す言葉ですが、このタームで検索をかけ、明らかに無関係と思える記事（例えば、「名古屋市民芸術祭」といった事項に関する類の記事）を除外すると、2011年までで、計635件の記事がヒットします。表は、その記事数の年ごとの推移を示したものです。2000年代の後半に、その数が増加し、一定の注目を集めているらしきことが分かります。もちろんこれは、広範な状況の中のごくごく一端を示すデータに過ぎません。しかし、大宅壮一文庫の資料から導かれたデータは、一端ではあっても、何らかの事項に関する社会的な状況を示すものとして、一定の評価も得ています。Web OYA-bunko は、特定の事項に関する現在の状況を概観するためにとても有効なデータベースであるわけです（もちろん、子細を検討するならば、それぞれの記事現物を確認せねばならないことは言うまでもありません）。

他方、同様のデータは、新聞記事の検索でも得ることはできるでしょう。しかし、先にも述べたように、大宅壮一文庫の資料は、一般雑誌等が中心となっていますので、よりダイレクトに流行や社会的動向を捉えていると言えます。加えて、例えば、どのような媒体にそれが掲載されているかを考えることで、また別な状況を捉えることもできます。「民芸」に関する事象から見てみるならば、2000年代後半の「民芸」への関心の高まりは、一つには、20～30代の多少サブカルチャーにも関心を持つような層の中で、また一方では、「スローライフ」／「ロハス」といった少し前に流行した現象の延長上において、注目が集まったことを受けてのこととされています。この点を念頭に、検索結果を確認してみると、例えば前者では、『CASA BRUTUS』や『BRUTUS』といった男性誌が、後者については、『クウネル』『リンカラン』や『ソトコト』といった雑誌が、それぞれ見出せます（図）。ここではそれぞれ詳述はしませんが、雑誌メディアごとの性格を考えながら、このようにデータの検討ができるという点は、新聞記事とは大きくことなる点でしょう。

また、こうした一般誌の記事は、現在のようにネット上の検索環境が発達しても、系統だてて得ることは難しいものです。大宅壮一文庫あるいは Web OYA-bunko は、現在においてもなお、それを可能とする無二のデータベースであるといえます。その「無二」さは、「民芸」などというタームよりも、「AKB48」「オタク」「アニメ」…といった現代の世俗的な文化状況をターゲットとしたときに、より高まっていくでしょう。こうしたテーマに関心を持ちながらも、どのように資料を得てよいか分からない人もいないのでしょうか。そのような時には、調査の手始めに、ぜひ Web OYA-bunko を使ってみてください。

(表) Web OYA-bunko で得られた「民芸」関連記事数の推移 (1988-2011)

1988	3	2000	8
1989	12	2001	21
1990	18	2002	31
1991	14	2003	29
1992	7	2004	40
1993	15	2005	57
1994	18	2006	42
1995	11	2007	30
1996	12	2008	70
1997	22	2009	72
1998	22	2010	38
1999	17	2011	26
		計	635



(図) Web OYA-bunko 検索結果画面の一部

(HAMADA, Takuji : 人文学部准教授)

図書館の使い方いろいろ

自分でサクサク文献集め

～個人講習会を活用しよう：空いた時間でオーダーメイド講習会～

図書館では、春学期と秋学期の2回、講習会を開催しています。授業・ゼミ単位でも、個人・グループ単位でも申し込みを受け付けています。すでに授業で受講した方も、個人で申し込むともっともっと収穫大になること請け合いです。なぜなら、あなたのご要望に沿って、じっくりご案内できるからです。ひとりではちょっと…と二の足を踏んでいるあなた！友達と一緒にでもOKです。少人数の良さを体験していただくと図書館が、ぐっと身近になるはずですよ。

アンケートより生の声。

- ・南山大学でこんなにたくさんのデータベースが使えるなんて知らなかった！
- ・今まで資料を適当に探していた。もっと早い段階で講習会を受けたかった！

Q 個人講習会と授業の講習会は何が違うのですか？

A それぞれの講習会の特徴を下の表にまとめました。

個人講習会	授業の講習会
<ul style="list-style-type: none"> ・自分のテーマに合わせた、オーダーメイドの講習内容にできる。 ・専攻学科以外の授業についても、資料の探し方を知ることができる。 ・最大60分で授業の空き時間など自分の好きな時間帯に受けられる。 ・少人数なので、気軽に質問できる。 ・授業・ゼミ単位で受けた講習会の復習ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻に必須のデータベースの概要を知ることができる。 ・90分の授業時間を利用して行うため、検索時間がたくさんある。(自分で実際にPC操作できる。)

巻末に秋学期講習会の日程が掲載されています。ぜひご覧ください！

Q いつまでに申し込みばよいですか？

A 希望日の二日前までに申し込んでください。(希望日が月曜日の場合は前の週の木曜日まで。)

⤵ 期限の迫った課題も、あきらめないで！

Q 申込み方法は？

A レファレンス・カウンターかE-mailでどうぞ。

名古屋図書館：illref@ic.nanzan-u.ac.jp 瀬戸図書館：s-lib@nanzan-u.ac.jp

院生 TA を知っていますか？

名古屋図書館では講習会講師としてお馴染みの院生 TA (ティーチングアシスタント) がレファレンス・カウンターでも活躍しています。「先行研究ってどうやって調べるんですか?」「知りたい内容の本がなかなか見つかりません」…こういう時に頼りになるのが TA です。現役ならではの視点で、みなさんをサポートしていきます。



Y.IWATANI

専攻分野：言語学
文献探索や論文検索など、わからないことがあれば何でも相談にきてください。皆さん一緒に学びましょう。(岩谷 悠馬)



T.SUZUKI

専攻分野：英語教育
皆さんのレポート・論文作成を全力でサポートしていきます。わからないことはレファレンス・カウンターで少しずつ解決していきましょう。(鈴木 貴登)



K.MATSUNAGA

専攻分野：文化人類学
文献検索やレポート作成などのお手伝いをします。図書館の機能をつかいこなして、良いレポート・論文をつくっていきましょう。(松永 神鷹)

図書館の使い方いろいろ

パスファインダーは「Pathfinder」。つまり、みなさんが文献を探すときに、探し方に迷わないように作られた「道しるべ」です。

自分でサクサク文献集め ～パスファインダーを活用しよう～

図書館に所蔵されているたくさんの資料の中から、自分にとって必要な資料をどのように集めますか？こんなときこそ、「パスファインダー」を使ってみましょう。「パスファインダー」はあるテーマに沿って、南山大学にある資料や情報を集めるために作られた便利な文献情報ナビです。テーマがぴったり合わなくても、この順番で調べていけば、他のテーマでも、必要な資料を集めることができます。

【パスファインダーへのアクセス方法】

南山大学図書館 Web ページ top → 「パスファインダー」をクリック



ああ、どうしよう。「アメリカ外交」についてレポート課題が出たけど、何から始めていいのかわからない。どうしたらいいのから。



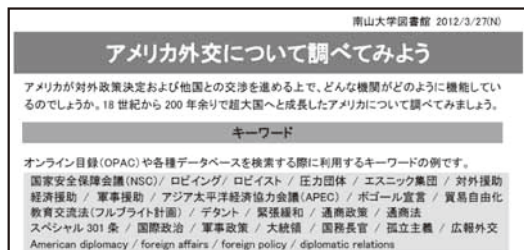
ミナミさん

そんな時は、パスファインダーを見てごらん。図書館にある様々な種類の資料の中で、「アメリカ外交」について調べるには、どんな資料を見たらいいのかわかるよ。



マナブくん

まずは、キーワード。文献を検索するときに使うキーワードが紹介されています。



一つのテーマでも、こんなにたくさんのキーワードがあるのですね。自分では思いつかないようなキーワードもたくさんあるわ。



ミナミさん

文献を集めるときは、なるべくたくさんのキーワードから探すといいよ！同じ意味でも違う言葉で言い換えると思いがけない資料が見つかることもあるんだ。レポートを書くときの、テーマ探しのヒントにもなるから、時々チェックしているよ。



マナブくん

キーワードが決まったら、次は南山大学の図書館にあるかないかを調べます。

【図書を調べる】

資料情報(書誌情報)	請求記号(名古屋)	請求記号(神戸)
日米関係通史 / 藤谷千博編 東京大学出版会 1995.3	E11/~003095	319.1L/029
現代アメリカ外交キーワード 国際政治を理解するために / 石井修, 浅田賢治編, 有斐閣 2003.4	E11/~003772 E11/~003773 EC1/~013808 EC1/~013809	319.5L/941



ミナミさん

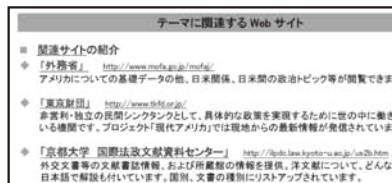
必要な資料が集まったから、後はレポートを書くだけね。テーマが合えば、本当にその通りに探すだけだから助かったわ。

【雑誌を調べる】

資料情報(書誌情報)	請求記号(名古屋)	請求記号(神戸)
アメリカ研究 / アメリカ学会, アメリカ学会, [年刊]	Z/392/.A44	-
Foreign affairs : an American quarterly review / Council on Foreign Relations, 隔月刊	Z/310/.F39	Z/310L.F39
Foreign policy / Carnegie Endowment for International Peace, Carnegie Endowment for International Peace, 隔月刊	Z/310/.F39	-

【新聞記事を調べる】

データベース	新聞	収録期間
蔵書エビジュアルズ for Librarians	朝日新聞	1994年8月～当日前刊
ヨミダス文庫	読売新聞	1998年9月～当日前刊
日経テレコン2+	日本経済新聞等	1975年～最新記事情報
中日新聞-東京新聞記事データベース	中日新聞, 東京新聞	1987年4月1日～当日前刊
	New York Times	1980年8月1日～現地時間隔日



そうそう、忘れるところだった！パスファインダーにはテーマに沿った役立つWebサイトの紹介もあって、これがなかなか役に立つんだ。



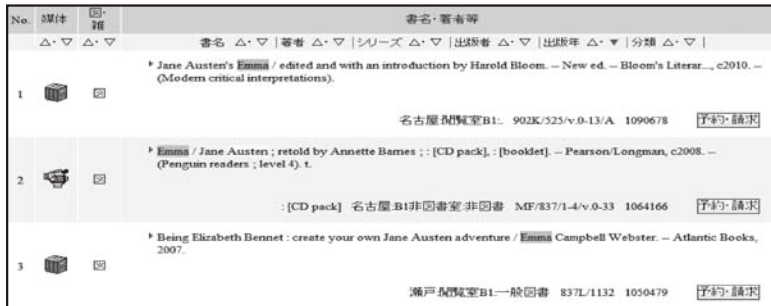
マナブくん

パスファインダーは、現在約40テーマが Web に UP されています。(情報の更新もしています！) 利用講習会のアンケート等で、みなさんから要望のあったテーマのパスファインダーも作成していく予定です。気になるテーマがあったら、まずはクリックしてみてください。

図書館の使い方いろいろ

自分でサクサク文献集め ～資料の特徴をつかんで活用しよう～

ミナミさんは授業でイギリスの女流作家 Jane Austen の「Emma」について調べるように言われました。さっそく名古屋図書館にきて、OPAC で “Austen” “Emma” をキーワードに検索してみると、30件以上の資料が出てきました。



32件ヒットしました！でも、表示されている場所がバラバラですね。

ミナミさん

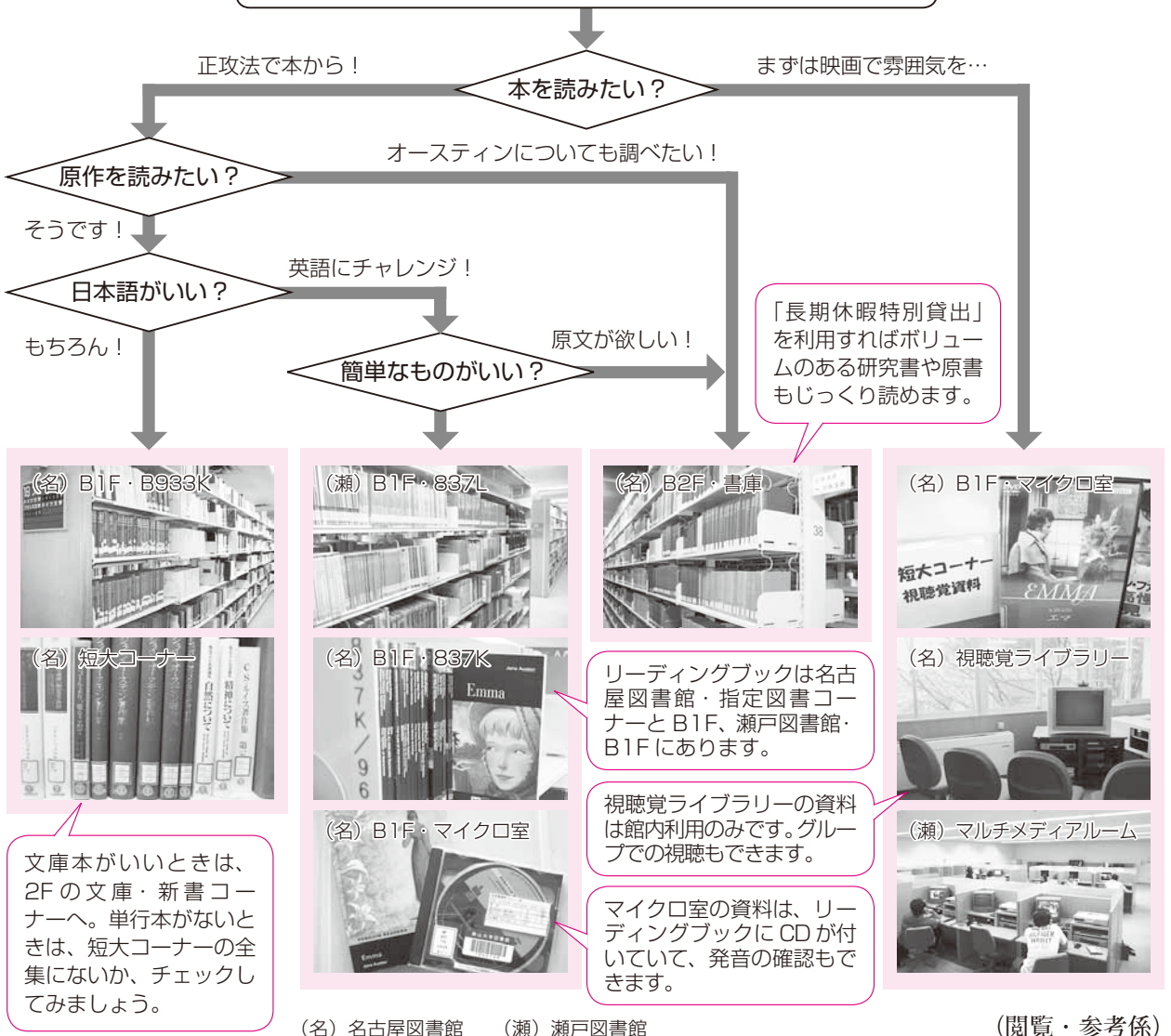


どれを選んだら、いいんだろう？

マナブくん

図書館にある資料は、本だけではないことを知っていますか？図書館にも CD や DVD があり、その場で見るだけでなく、貸出ができるものもあります。たくさんの資料の中から一体どれを選んだらいいのか…そんな風に迷った時、下の探し方を参考に自分に合ったタイプの資料を選んでください♪

オースティンの「Emma」に関連した資料がほしい！！





図書館研修を体験して

成瀬 友香

私は返本作業と図書の整理の二つの業務で研修をさせていただいています。

返本作業は利用者から返却された本を元の場所に戻す作業です。この作業では自分が普段使わない領域の本に触れることも多く、図書館全体を見ることで学生として利用しているだけでは気づくことの出来なかった工夫を知ることができました。

また図書の整理では、本を検索するとき利用する OPAC の書誌データを管理して、利用者が検索しやすいように修正をします。また本に印を押したりラベルを貼ったりといった装備を整えて、実際に利用者が借りられる形にする作業をしています。

書誌データの修正の際には書誌作成のルールだけではなく、南山の図書館独自のルールも合わせて、利用者がより自分の望む本を探せるように工夫がされていることを知りました。例えば、和書をアルファベット表記でも検索ができるように和書のタイトルにアルファベット表記をつけること。他にも細かいルールがたくさんありました。そのため細かく地道な作業の多い業務ですが、これらの作業がされているからこそ、膨大な蔵書の中から望む本が探し出せることを改めて感じました。

この図書館研修生としての業務を通して、利用者の学生の方や職員の方など多くの人と関わることができました。快適な図書館は業務が正確に行われているだけでなく、いろんな方とのコミュニケーションも大切であることを学びました。

(NARUSE, Yuka : 図書館研修生)

平野 愛歩

まず、私が図書館研修生に申し込んだきっかけは大学図書館に貼ってあった張り紙でした。もともと、図書館が好きで、図書館司書の講義を受講していたのですが、講義だけではなく、具体的な仕事についても知りたいという気持ちもありました。そんな時にみつけたのがこの張り紙でした。これまで、どちらかという受け身であった私は、申し込むとき少し勇気がいりましたが、今では本当に、やってよかったと思っています。

具体的な活動では、返本という作業を行いました。返本は、本を元あった場所に返す作業なのですが、もし間違った場所に返してしまうと、次の人が探せなくなってしまうため、責任も大きいです。そんなことを頭の片隅に置きつつ、私はこの作業を楽しみながら行いました。というのも、返本を行っているうちに今まで知らないうちに見過ごしてしまっていた本に次々と出会えるからです。こんな場所にこんなに面白そうな本があったのか、という新たな発見がいっぱいで毎回、とても充実していました。また、今まで利用者の立場では見えていなかった本に対しての様々な工夫など、ためになる視点も数多く得ることが出来ました。

私はやらないまま終わるのでなく、実際に体験してみて、本当によかったと思っています。興味があっても、踏み込むのは少し、気後れしがちであった私に、それではもったいないことをしているという新たな意識を与えてくれたからです。今後はこの経験を生かし、他のさまざまな活動にも繋げていきたいと思っています。

(HIRANO, Manaho : 図書館研修生)

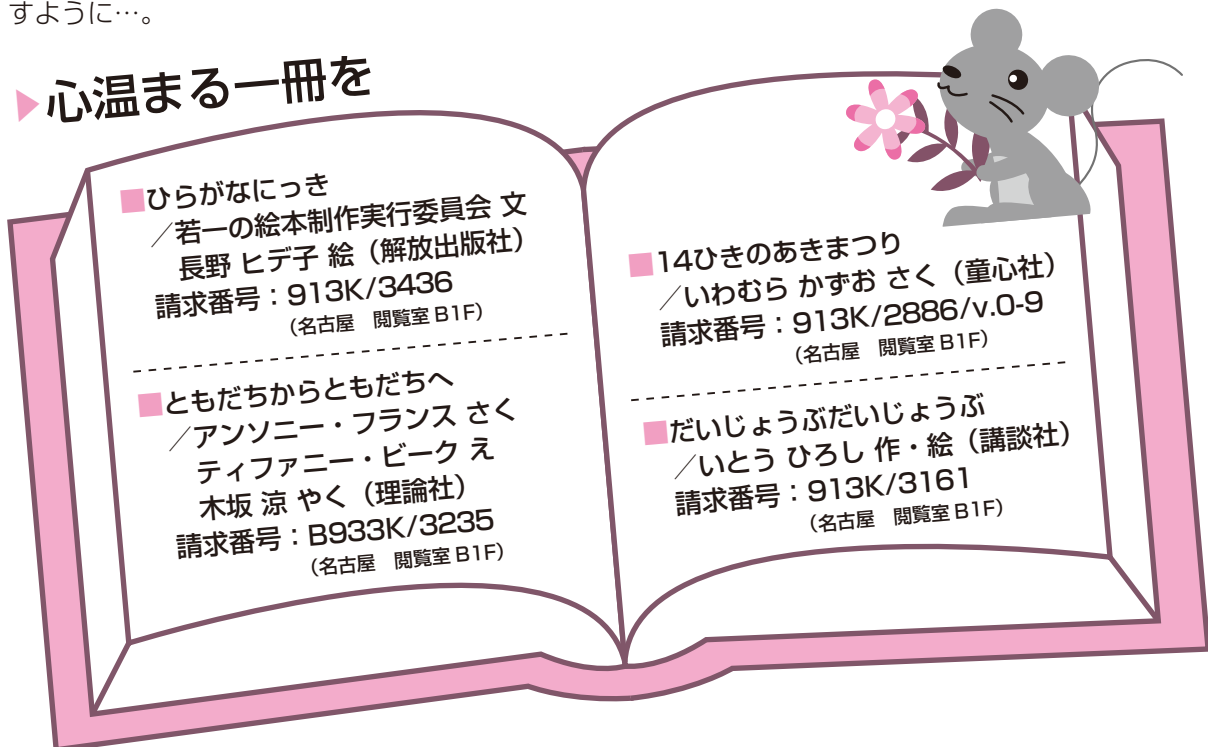
資料紹介

～絵本の世界へようこそ～

秋の夜長、読書の秋に、絵本はいかがでしょうか。やさしい気持ちになれたり、くすっと笑えたり、涙したり、子ども心に戻ってみたり…。絵本から味わえる感動は大人になっても変わりません。実は、南山大学図書館にも絵本があります。大型本コーナーや、短大コーナー、文学作品などにまじって配架されていますので、文献などを探しに行った時、久しぶりに絵本を手にとりて眺めてみてはいかがでしょうか？ちょっと一息できるかもしれません。

今回は、南山大学図書館に所蔵されている絵本を紹介したいと思います。また、絵本の紹介本も所蔵されていますので、絵本選びに迷った時には参考にしてみてください。それでは、素敵な絵本にめぐり会えますように…。

▶心温まる一冊を



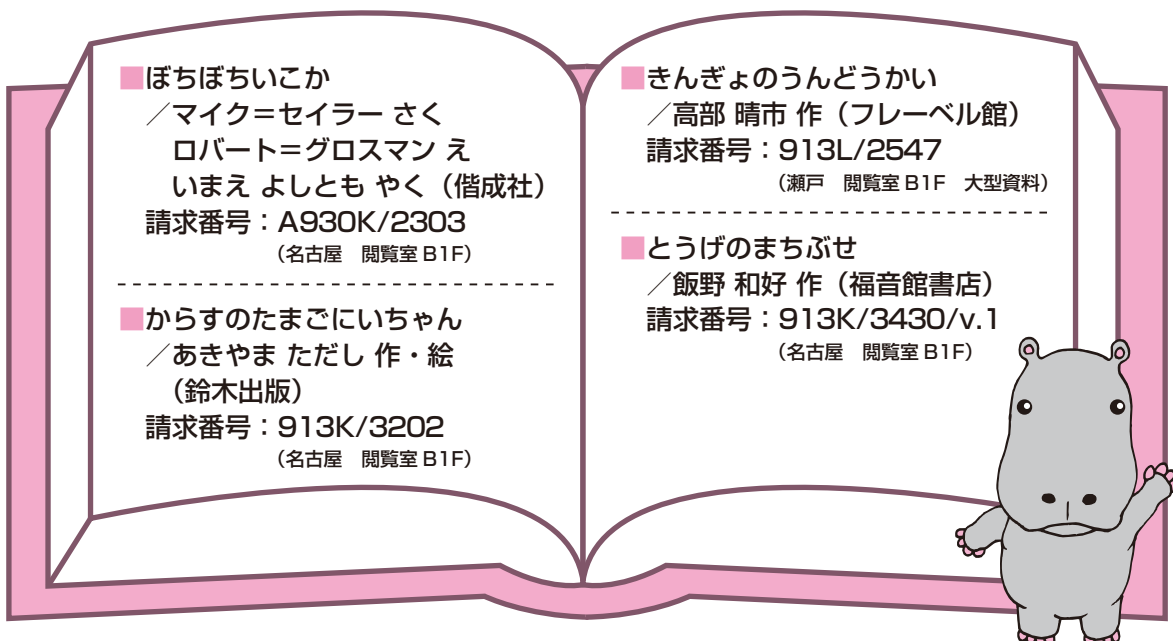
■ ひらがなにつき
 / 若一の絵本制作実行委員会 文
 長野 ヒデ子 絵 (解放出版社)
 請求番号：913K/3436
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■ ともだちからともだちへ
 / アンソニー・フランス さく
 ティファニー・ビーク エ
 木坂 涼 やく (理論社)
 請求番号：B933K/3235
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■ 14ひきのあきまつり
 / いわむら かずお さく (童心社)
 請求番号：913K/2886/v.0-9
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■ だいじょうぶだいじょうぶ
 / いたう ひろし 作・絵 (講談社)
 請求番号：913K/3161
 (名古屋 閲覧室 B1F)

▶思わず笑ってしまうお話を



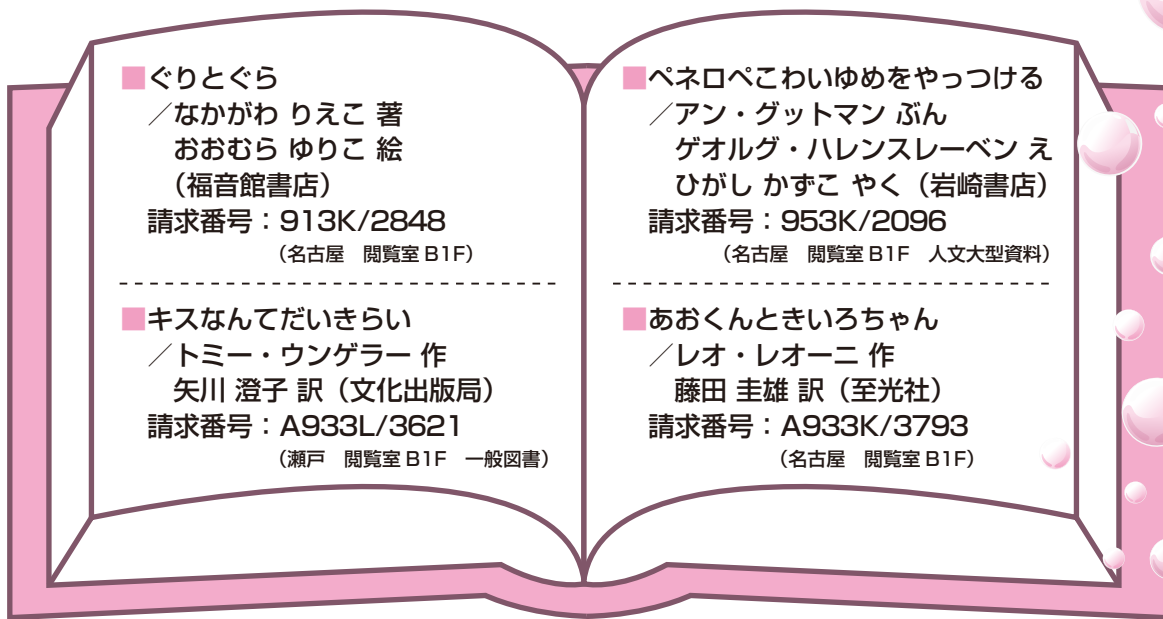
■ ぼちぼちいこか
 / マイク=セイラー さく
 ロバート=グロスマン エ
 いまえ よしとも やく (偕成社)
 請求番号：A930K/2303
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■ からすのたまごにいちゃん
 / あきやま ただし 作・絵
 (鈴木出版)
 請求番号：913K/3202
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■ きんぎょのうんどうかい
 / 高部 晴市 作 (フレーベル館)
 請求番号：913L/2547
 (瀬戸 閲覧室 B1F 大型資料)

■ とうげのまちぶせ
 / 飯野 和好 作 (福音館書店)
 請求番号：913K/3430/v.1
 (名古屋 閲覧室 B1F)

▶ こども心を思い出すようなお話を



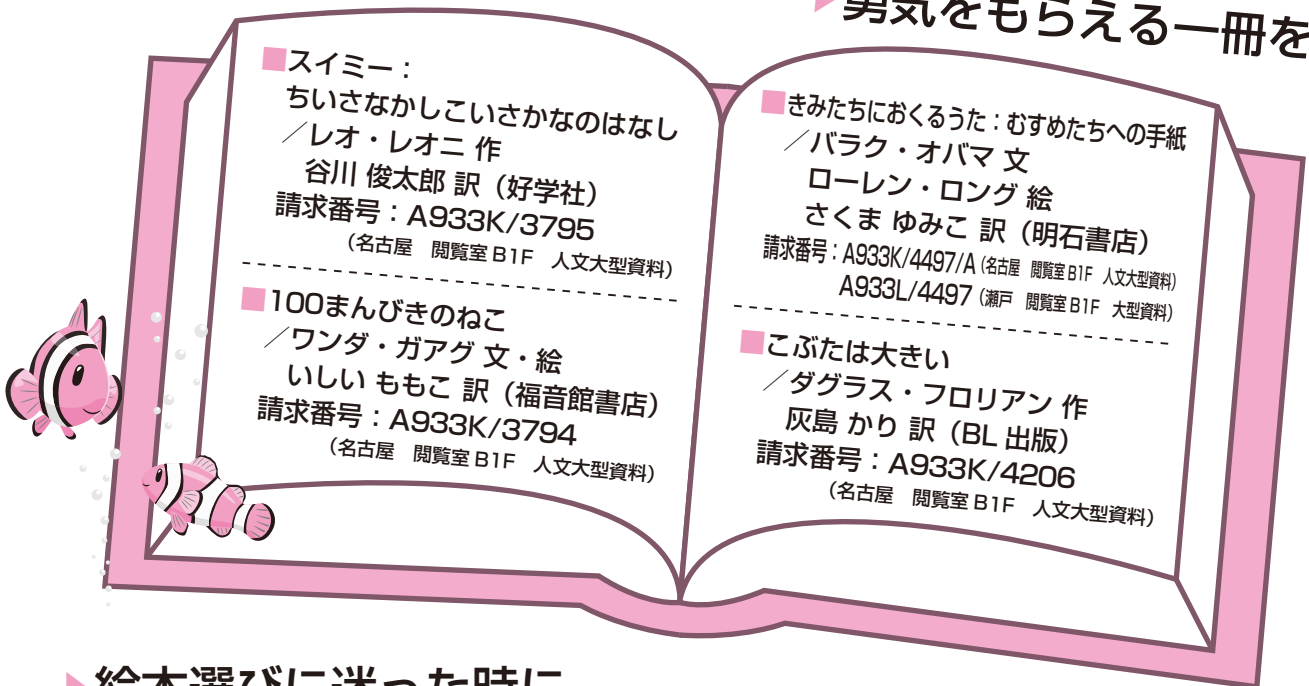
■ぐりとぐら
 /なかがわりえこ 著
 おおむら ゆりこ 絵
 (福音館書店)
 請求番号：913K/2848
 (名古屋 閲覧室 B1F)

■キスなんてだいきらい
 /トミー・ウンゲラー 作
 矢川 澄子 訳 (文化出版局)
 請求番号：A933L/3621
 (瀬戸 閲覧室 B1F 一般図書)

■ペネロペこわいゆめをやっつける
 /アン・グットマン ぶん
 ゲオルグ・ハレンスレーベン え
 ひがし かずこ やく (岩崎書店)
 請求番号：953K/2096
 (名古屋 閲覧室 B1F 人文大型資料)

■あおくときいろちゃん
 /レオ・レオニ 作
 藤田 圭雄 訳 (至光社)
 請求番号：A933K/3793
 (名古屋 閲覧室 B1F)

▶ 勇気をもらえる一冊を



■スイミー：
 ちいさなかしこいさかなのはなし
 /レオ・レオニ 作
 谷川 俊太郎 訳 (好学社)
 請求番号：A933K/3795
 (名古屋 閲覧室 B1F 人文大型資料)

■100まんびきのねこ
 /ワンダ・ガアグ 文・絵
 いしい ももこ 訳 (福音館書店)
 請求番号：A933K/3794
 (名古屋 閲覧室 B1F 人文大型資料)

■きみたちにおくるうた：むすめたちへの手紙
 /バラク・オバマ 文
 ローレン・ロング 絵
 さくま ゆみこ 訳 (明石書店)
 請求番号：A933K/4497/A (名古屋 閲覧室 B1F 人文大型資料)
 A933L/4497 (瀬戸 閲覧室 B1F 大型資料)

■こぶたは大きい
 /ダグラス・フロリアン 作
 灰島 かり 訳 (BL 出版)
 請求番号：A933K/4206
 (名古屋 閲覧室 B1F 人文大型資料)

▶ 絵本選びに迷った時に

- 私が1ばん好きな絵本：心の本棚に置く絵本選集／マーブルブックス編 (マーブルトン)
 請求番号：019K/288 v.1 ~ v.3 (名古屋 閲覧室 B1F)
- 松居直のすすめる50の絵本：大人のための絵本入門／松井 直 著 (教文館)
 請求番号：019K/373 (名古屋 閲覧室 B1F)
- ようこそ、絵本館へ／あさの あつこ 著 (文藝春秋) 請求番号：019K/395 (名古屋 閲覧室 B1F)
- 絵本だいすき！子どもと、かつて子どもであった人へ／落合 恵子 著 (PHP 研究所)
 請求番号：019K/303 (名古屋 閲覧室 B1F)

子どもの頃に読んだことがある本や懐かしい絵本はありましたか？ここに挙げた絵本はごく一部です。ぜひ図書館に足を運んで、お気に入りの一冊を見つけてください。

(KABATA, Satoko：図書選定委員 加端 智子)
 (NISHIO, Shoko：図書選定委員 西尾 祥子)

 **2012年 秋学期図書館利用講習会 開催のお知らせ** 

今学期も下記のとおり講習会を開催しています。
過去に講習会を受けて復習したい方、卒論やレポート
執筆のための資料集めに困っている方、どうぞ気軽にお申込みください。
効率のよい資料集めを一緒に学びましょう。

お申込みをお待ちしています。

- 開催期間** 2012年9月24日(月)～12月7日(金)

- 開催内容**
 - 個人・グループ向け講習会／所要時間：60分
 - ゼミ・授業単位の講習会／所要時間：90分

- 申込先** 受講を希望するキャンパスの図書館レファレンス・カウンターまで。
*先着順で受付します。

※詳細は図書館 Web ページ、館内掲示にてお知らせいたします。

南山大学図書館 秋の企画展

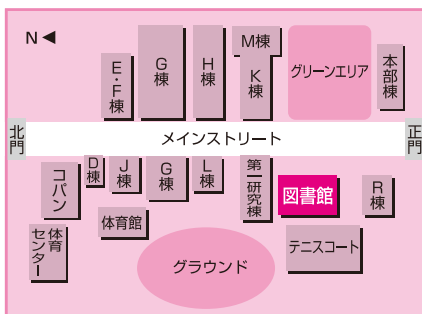


- 瀬戸キャンパス** 期間 2012年10月20日(土)～2012年10月28日(日)
場所 瀬戸図書館 ブラウジングコーナー 横
- 名古屋キャンパス** 期間 2012年10月30日(火)～2012年11月11日(日)
場所 名古屋図書館 ブラウジングコーナー

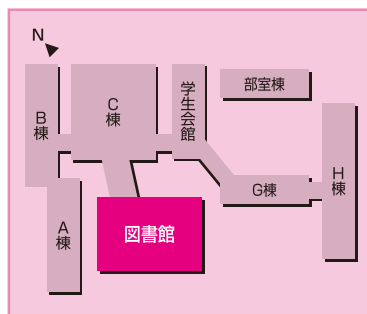
普段は目にすることができない貴重室保管の資料を展示します。
この機会にぜひ一度図書館をのぞいてみてください。

《編集後記》

平治物語絵巻。図書館の企画展で予習して名古屋ポストン美術館（学生証で入館可能！）に現物を見に行く、というのがこの秋のオススメ。（齋）



<名古屋キャンパス>



<瀬戸キャンパス>

南山大学図書館報 デュナミス No.62
2012. 10. 1 発行
<http://office.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>
発行：南山大学図書館 広報委員会
編集委員：山辺、西尾、齋藤
印刷：一誠社
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone:052(832)3707/Fax:052(833)6986
※図書館Webページでもご覧いただけます。